

STUDY OF FLAT WAVE SOUND REVOLUTION

:case 2

ヒーリングを求める顧客の パーソナルな空間を演出する WDS内蔵サウンド・パーティション

環境への意識の高まりと共に、五感に訴求する空間デザインの重要性が増している。

近年、ヘアサロンやスパなどでの、音、光、香りなどに対するアプローチは、店舗デザインにおける重要なテーマとなりつつあり、個室化ニーズへの対応も求められている。特にヘッドスパの普及は、シャンプーブースの差別化を急速に進め、什器を含めた対応が急がれている。しかしながら、完全個室化はサロンにとって法規的にもクリアが難しく、プライベート空間の確保は悩みの種とされていた。

その問題を解決するのが、「サウンド・パーティション」という存在。平面波スピーカー「WDS」との出会いによって誕生した次世代の超薄型パーティションが、日本で初めて導入された東京・白金台のサロン「イニシエイト・パール」を取材した。



8年前、代官山にオープンした1号店「イニシエイト」のフラッグシップショップとして、今年3月白金台に誕生した「イニシエイト・パール」。そのコンセプトは同サロンのオーナー佐竹英昭氏とプランディングコンサルタントのユイット・宮下幸子さんとの出会いの中で自然に決まっていたと言う。

「新たにフラッグシップを考えた時に、白金台というロケーションはあらかじめ決められていた感じがします。物件が決まる前にそのプランディングについて宮下さんと話していたことが、そのままスムーズに店のコンセプトになり、店舗のデザインになったという感じです」とオーナーでもあり、同店のトップデザイナーである佐竹さんは穏やかに笑う。そして、そのコンセプトとなった“パールビューティ”から店名「イニシエイト・パール」が生まれた。

「お洒落に意識の高い女性たちが集まる白金台というロケーションで、代官山で培われてきた雰囲気を更に昇華したサロンとして、“真珠の美しさ”はぴったりでした。海から生まれる一粒一粒がそれぞれ違う真珠は、その誕生する背景までもが女性そのもの。その人の持つコンプレックスさえもそれぞれの個性として魅力になります。そんな“世界でたったひとつの美しさ”を優しく包み込み輝かせる空間だと考えました」と宮下さんは説明する。

1階エントランスの明るいメイクアップラボから階段を上り、2階のウエーティングスペースからヘアサロン、その奥のヒーリングスペースへという動

線は、従来のビューティサロンと違った“ゲストハウス”としてのアプローチとなっている。

「“パールビューティ”というコンセプトから、女性が内面から美しくなれる空間を提案することを基本に考えました。自然にリラックスしながら白金台という場所で、自分のハレの場を過ごせるように、人のリビングに招かれたような動線と、光、色、音、匂など五感に訴求するデザイン。特にこの店舗の特徴である2階の天井の高さを生かし、光による変化に気を配りました」と話すのは同サロンを設計したスピアナート代表・仲條順一氏。五感に訴求するデザインは以前から手掛けており、今回同店にはスピアナートが開発したサウンド・パーティションがヒーリングスペースに初めて導入された。

高まる個室化のニーズに対応する サウンド・パーティション

ヘアサロンの奥に床高の高低差をつけて別個の空間として設置されたヒーリング(ヘッドケア)スペースは、壁面のブルーグラデーションにより、まさに海の中をイメージさせる空間。ライティングは間接照明と床に置かれたキャンドルライトと、光源が客の目に入らぬようデザインされている。リアシャンプー台4台が並び、漆仕上げのブルーのパーティションが4枚ユニットでそれぞれのブースを分ける。パーティションはiPodのドックを備え、シャンプー台の耳の位置に来るよう横長にスピーカーが埋め込まれている。部屋に入った時には気付かないが、イスに座ると明確にスピーカーの

から癒し系の音が流れているのが分かる。

「開発当初に、平面波スピーカーの存在を知り、超薄型スピーカーのWDSを採用しました。球面波スピーカーだと音が拡散してしまうので、一人ひとりに個別の音を聞かせることが難しいのですが、平面波スピーカーは指向性が高く、周辺への音の影響を最小限に抑えながら、耳元でクリアな音再生を実現できます。パーティションを隔てた隣のブースと違う音を流しても交じわらず、プライベートな音環境を作り出せました」(仲條氏)。ユニットの外形寸法で20mmという超薄型の厚さもこのWDSが可能にしたもので、空間全体に圧迫感を感じさせない。「パーソナル・コクピット」をコンセプトに開発されたこのパーティションは、特にヘッドスパの施術時に、絶大な効果を発揮すると言う。

「ヘッドスパは元々我々が得意としていたメニューなのですが、サービス自体に約45分程度かかり、お客様側にも心理的、体力的な負担が大きいのが課題でした。でもこのパーティションによってその負担が軽減され、非常に満足されて帰って行かれます。特に代官山店と比べると、リピート率、来店頻度の向上という明確な数字になって現れており、我々の予想を上回っています」(佐竹氏)。夏にはフットケアのサービスも開始されるという。

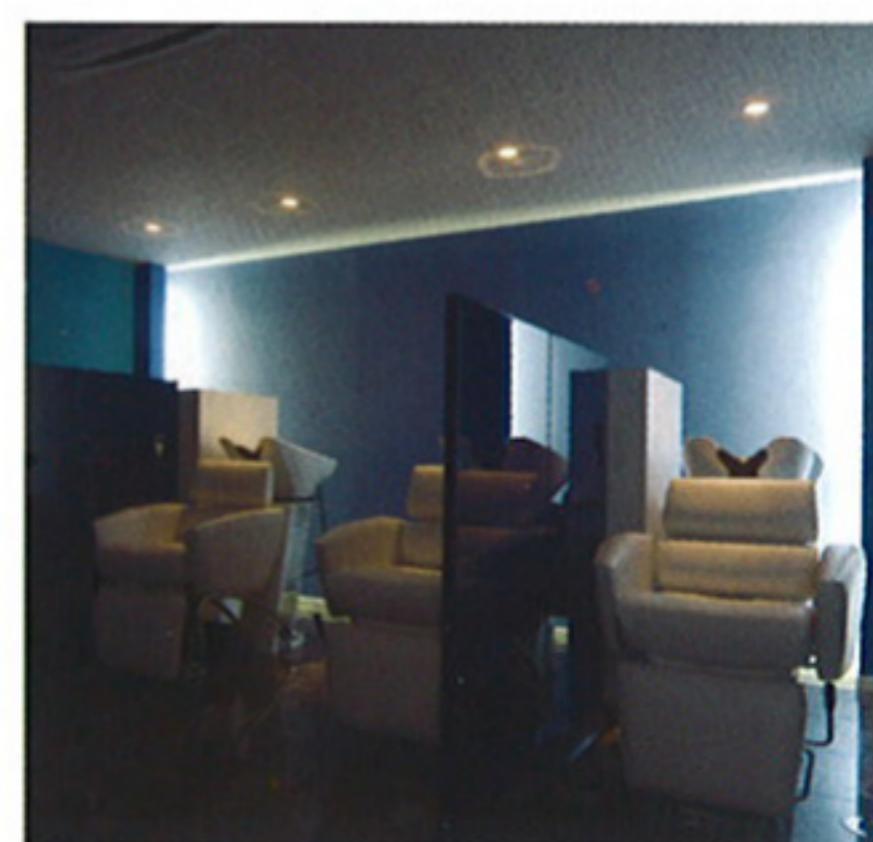
「サロンにとってドライヤーやBGMなど店のノイズを含めた“音”は、常に抱えている大きな問題。今回その音という問題が解決されて、顧客が単にメニューだけではなく、空間にやすらぎを求めていることを実感しました」と佐竹氏は話している。



左から「イニシエイト・パール」のプランディングを手掛けたユイットの宮下幸子さん、同サロン代表の佐竹英昭さん、店舗デザインを手掛けたスピアナート代表の仲條順一さん

WDS内蔵のサウンド・パーティション 「INOCE(イノス)」(※意匠登録出願中)

iPod用ドックを備えパーソナルな音空間を作りだす超薄型サウンド・パーティション「INOCE」。約500mm角の薄型パネルを自由に組み合わせ、サイズやカラーをカスタマイズできる。超薄型平面波スピーカー WDSの特性を活かし、周辺への音の影響を最小限に抑えながら、耳元にクリアな音再生を実現した。エステサロン、個室サービスのレストラン、デンタルクリニック、宿泊施設などのニーズに対応した次世代パーティション。



仕様:
ユニット外形寸法:
h498×w498×d20mm
ウレタンエンamel鏡面研ぎ出し仕上(イニシエイト・パールに設置した製品は、漆仕上の特別仕様)
デザイン・製品開発:スピアナート
製品情報:<http://www.ixeliz.com>
販売:シーエルディー株式会社
TEL:03-5665-6958
販売予定:2008年秋頃

多様な音演出を可能にするコンパクト 設計の商空間サウンドシステムWDS



厚さ10mmという超薄型スピーカーユニットの利点を生かし、従来のコーン式スピーカーの奥行きでは難しかった建築内装壁面への取り付けを可能にした新コンセプトスピーカー WDS(ウォールデザインシステム)シリーズ。1.0~3.3kgと軽量で取り付けも簡単、30mmのふかしがあれば全ての建築物の壁・床・天井に設置できます。コーンスピーカー(球面波スピーカー)に比べて、高い指向性を持ち、音の減衰が少ない為、圧迫感の無い音など、様々な音による空間演出を可能にします。L/Rに2台のWDSを設置すれば、奥行きのある音づくりも可能です。

W-124 / 最大入力23W/40W インピーダンス6Ω
周波特性170Hz~20kHz
外形寸法h485×w90×d41.2mm 約1.8kg
商品ラインアップ: W-122、W-124、W-128
製造・販売元 シーエルディー株式会社
TEL03-5665-6958 <http://www.cld.co.jp>